

CVS統計年間動向(2010年1~12月)

本統計はJFA正会員10社を対象としている。

(全店ベース売上高)

全店ベースの年間売上高は8兆175億円
(前年比+1.4%)となった。

(既存店ベース売上高)

既存店ベースの年間売上高は7兆3947億円
(前年比 0.8%)となった。

taspoの反動は一巡したものの、前半は長引く景気低迷による影響を受けた。7月以降(たばこ税増税前の駆け込み需要の影響を受けた10月を除く)は、前年比プラスで推移し回復を見せたが、既存店の年間売上高は前年に僅かに及ばず、前年比マイナス0.8%の着地となった。

(店舗数)

店舗数の伸びは前年比+1.7%(743店増)。
12月末現在の店舗数は4万3,372店となった。

(来店客数)

全店ベース
4月、10月を除き、前年比プラスで推移。
年間来店客数は139億824万人
(前年比+1.8%)となった。

既存店ベース
1月~5月、10月と前年割れとなった。
年間来店客数は129億5,953万人
(前年比 0.1%)となった。

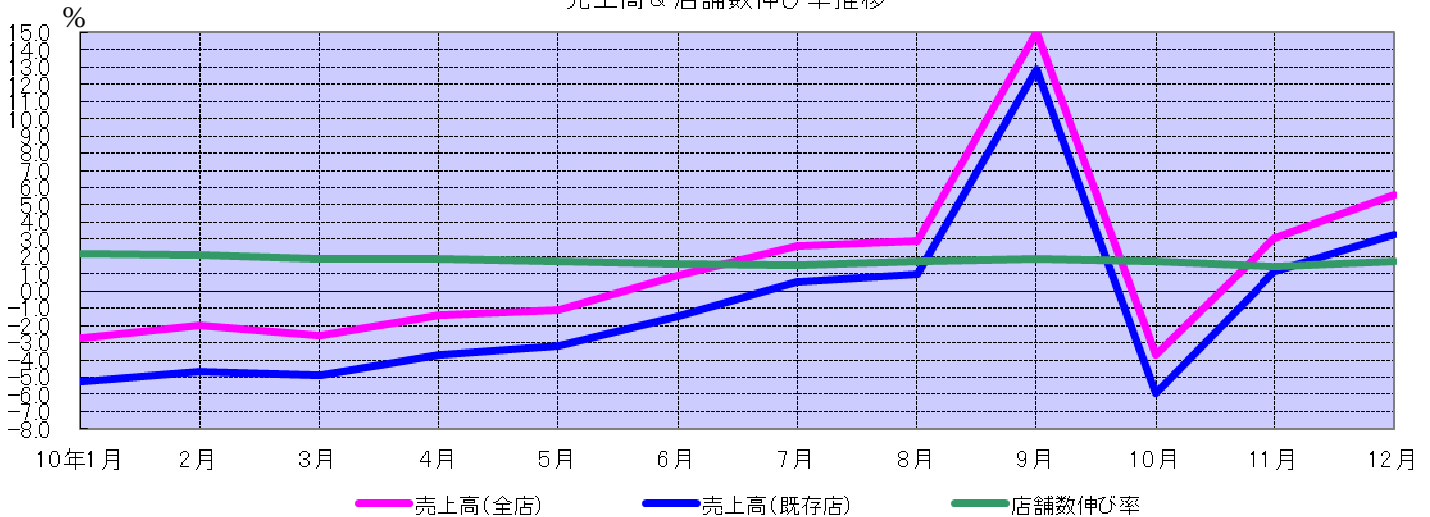
(客単価)

全店ベースの年間平均客単価は576.5円(前年比 0.4%)となった。

既存店ベースの年間平均客単価は570.6円(前年比 0.7%)となった。

長引く景気低迷による消費者の低価格商品志向、消費意欲の低下が影響し、全店、既存店ともに9月、12月を除いては、前年比マイナスで推移した。しかしながら、10月以降前年比のマイナス幅は小さくなり、回復の兆しを見せている。

売上高&店舗数伸び率推移



客数&客単価伸び率推移

